



# 全力坂っ子!

坂瀬川小 学校だより  
令和6年2月29日発行  
第13号 文責:桜井祐子

## 子供たちが創る坂っ子フェスティバル

2月18日(日)に坂っ子フェスティバルを行いました。前号でお伝えしたように、「子供たちが創る発表会」をテーマに、各学年小グループによる発表形式をとりました。子供たちも職員も初めての取組でしたが、子供たちが自分の発表したいことを自分で考え、表現することに懸命に取り組んでいる姿が印象的でした。ドキドキわくわくの発表の様子を少しご紹介します。

### 1年生

「わたしのせいちょうをみせます～がんばったよ、1年生～」

国語「たぬきの糸車」の好きなおとこや「どうぶつのお赤ちゃん」で調べた動物のお赤ちゃんのごいところの紹介や、自分が発表したい内容(縄跳びや冬遊び)から2つを選んで発表しました。



### 2年生「こんなに大きくなりました」

タブレットの「発表ノート」を使って、できるようになったことのプレゼンを自分で作りました。このプレゼンを使いながら、発表の仕方を自分で考え、発表内容を一人一人構成しました。



### 3年生「坂瀬川・いいとこ見つけ隊」

社会科や総合的な学習の時間に学習したことを発表内容にまとめました。内容は「味千&かずま園のいいとこ見つけた!」「坂瀬川ののししまい・舞いもみせちゃうよ」「苓北レタスとアタックスのひみつ教えます」です。プレゼンと手作りの道具などを使って、各グループとも発表内容を分かりやすく伝えることができました。



### 4年生「伝統工芸のよさ+α」

国語「世界にほころ和紙」で学習したことを活用して、自分たちの興味ある日本の伝統工芸についてまとめた発表でした。プレゼンや実物、図書やネットで調べた資料などを発表内容にうまく取り入れる工夫も効果的でした。+αは、図工の作品紹介のグループと、季節と生き物の観察記録紹介のグループでした。



### 5年生「テーマ別発表」

学習してきたことから発表テーマを考え、内容を構成しました。3グループの内容は、「外国のつながりがなくなってしまうと・・・(社会科:輸出入)」「竹取物語(国語科:古典)」「農業について知ろう(社会科:農業)」でした。表現の仕方、小道具を作ったり、なりきるために扮装したり、発表形態を何度も変えたり、グループ独自の工夫がたくさんありました。



### 6年生「テーマ別発表」

これまで学習してきたことから家族に見せたい・伝えたい発表内容を構成しました。3グループの内容は、「書道パフォーマンス」「みんな大好き『お金』について(社会科)」「音楽・算数パフォーマンス」でした。私たち教員には想像もつかない発表スタイルで魅せる発表に仕上げられました。



〔6年生の感想〕僕は、最後の坂っ子フェスティバルで頑張ったことが二つあります。一つ目は、発表までに至るまでの準備です。今回の坂っ子フェスティバルは、自分たちで考え自分たちで発表するという形式で行われました。その中でも僕たちはプレゼンテーションを使っての発表を行いました。ぼくは、プレゼンテーション担当でした。アニメーションをたくさん入れて、見ている人が見やすいプレゼンテーションを作りたいことを意識しました。その中でも特に頑張ったのは、発表しながらプレゼンをするので、その発表に合わせるということを頑張りました。一回校長先生と教頭先生に見せた時に「発表に合わせないと、ずれておかしくなる」といわれたので、練習しながら調整していきました。二つ目は、練習です。何度も何度も練習しました。僕は、パソコンをしながら発表するので、セリフを覚えるのを頑張りました。先生に見てもらった時もあったけど、ほぼ自分たちでやり続けました。何度も改良を続けて頑張ることができました。本番では、ミスはあったけど自分たちで直して二回しっかりやりきることができました。二回目が終わったときは達成感がありました。最後の坂っ子フェスティバルをとて楽しかったので良かったです。

# 熊本県学力・学習状況調査

12月に実施しました標準学力調査(1・2年)と熊本県学力・学習状況調査(3~6年)の結果が届きました。この調査は、国語と算数の観点別・領域別の習得状況の調査と学習環境や生活環境のアンケート調査(i-check)を行い、個に応じた指導と教師の授業の指導方法など工夫改善につなげるものです。

国語の結果

算数の結果

各学年で問題量や難易度が異なりますが、国語と算数はほとんどの学年が全国平均を上回る結果となりました。国語については、校内研究で授業研究を行ってきたことと、子供たちの学習に対する態度が結果として現れています。しかし、国語と算数ともに、問題文の意図を読み取って答えを導くものの正答率に課題が見られました。また、基礎的・基本的な内容の定着状況を示した「基礎」と、これらを活用する力の状況を示した「活用」の状況についても、学年それぞれで異なっていますが、学校全体としては「活用」の力に伸びが見られました。また、i-checkでは、学習・生活環境の数値がとても高い結果となりました。ご家庭での見守りをありがたく思います。今回の調査1回で子供の力を判断するものではありませんが、子供たちの実態として今回の調査を更に分析し、学習指導や生活指導に生かして行きたいと思えます。子供たち一人一人に今回の結果についてのアドバイスが詳しく書かれた個人票が配付されています。今後の学習につながるよう、ご家庭でも励ましのお声掛けをお願いします。

## 第2回学校運営協議会

2月18日(日)に、本年度2回目の学校運営協議会を開催しました。今年度の学校教育目標(本誌上段に掲載)の達成に向けた学校経営について、学校の取組と児童・保護者・教員の学校評価の結果をもとに説明しました。その後、今年1年間の児童会活動についての子供たちからの報告を録画で見させていただきました。これまでの説明に対するご意見をうかがった後、次年度の方向性について取り組んでいきたいことを紹介しました。委員の皆様からは、子供たちの活動や学校の取組について、たくさんほめていただきました。今後も地域の皆さんのお力を借りながら、子供たちの更なる成長のため、がんばります。委員の皆様、ありがとうございました。



<坂瀬川小学校ホームページ QR コード>

学校からのお知らせや子供たちの様子などをホームページ上でもお知らせしています。

### 子供たちの思い パート2

前号で報告した能登半島地震への募金を期間を設けて集めました。学校だよりを見て、一緒に募金したいと届けてくださった地域の方もいらっしゃいました。集まった募金を近くの郵便局から振り込みました。子供たちの思いが、現在も苦しい思いをされている方々の力になることを願っています。



### <今後の主な予定>

※変更の可能性もあります。

3/ 1(金) 送別遠足

3/21(木) 修了式

3/22(金) 卒業証書授与式

3/28(木) 退任式

4/ 8(月) 令和6年度始業式

4/ 9(火) 入学式

4/21(日) 授業参観・PTA 総会・学級懇談会

